

成人向け

by. WILD
DUCK

奴隷戦士マヤ

暗闘編

1

volume 3

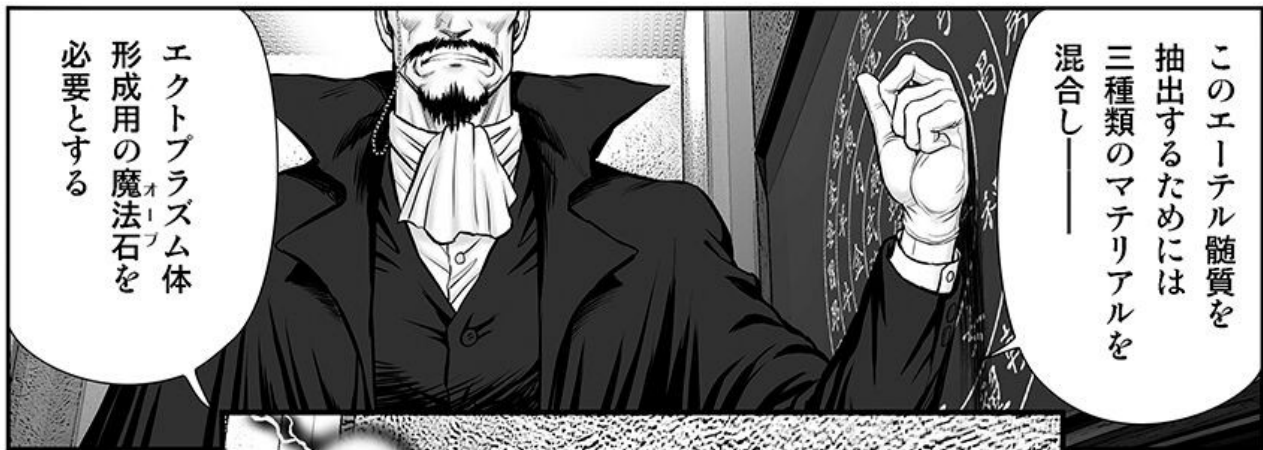


by. WILD
DUCK

奴隷戦士マヤ

— 暗闘編 —

— volume. 3 —

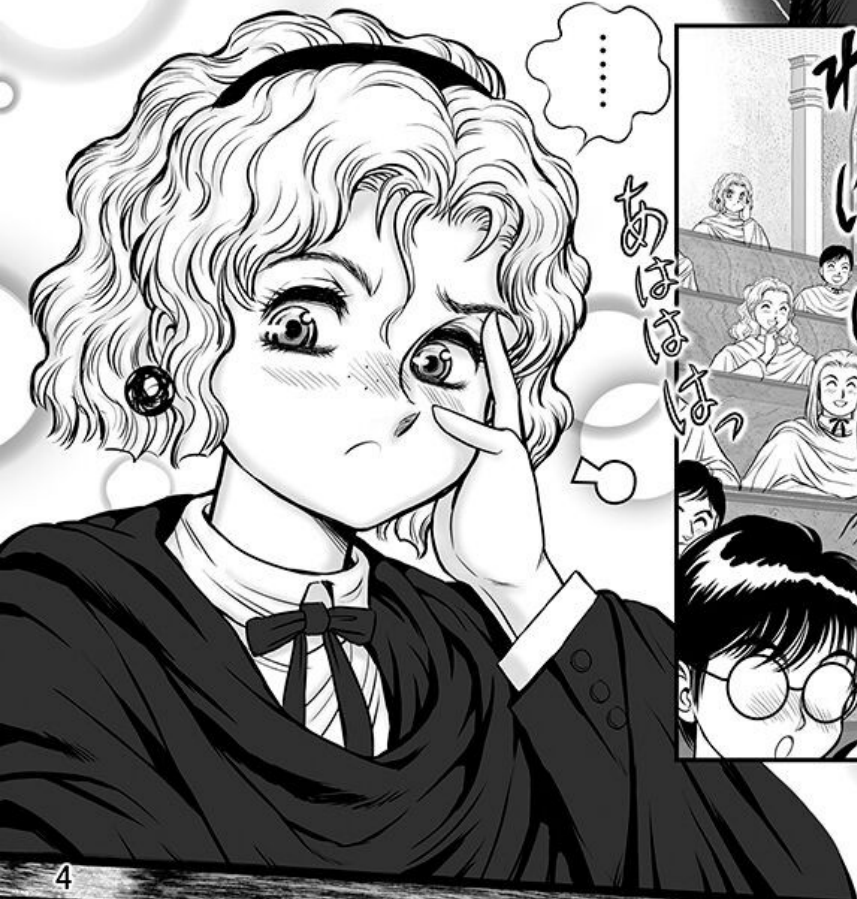


このエーテル髓質を抽出するためには三種類のマテリアルを混合し――

エクトプラズム体形成用の魔法石を必要とする



さてその三種類のマテリアルについてだが――



……

あはははは



それはまた次回の講義で

えっ？

あれっ？

とっ



はっはっはっ!!
おまえも相当の
物好きだなア

デイヴア
中継都市にきた
いい土産話しに
なるぜ!!
たっぷりこの牝豚に
ぶち込んでやろうぜ



はあ

はあ

その時あたしは
必死になって
ある種のいいわけを
自分自身に言い
聞かせていました



ガッ!



ちがう...



こんなの
本当のあたし
じゃない...



どうした?
息遣いが荒いな...

姦る前からもう
発情してるのか?!
この牝豚め!!

ごめんなさい
……マヤは
盛りのついた
ふしだらな
子です

これは
夢よ!!

なにがして
欲しいんだ?
自分の口で
言ってみな

あ…

ああっ!!

はっ…

は…ああっ!!

目が覚めてしまえば
あなたは元の普通の
女子〇生で 平凡な
暮らしに戻るのよ

——だから
こうごんなんに
穢されても
取められても

目が覚めれば
関係ない事
なんだわ!!

どれどれ
淫乱お姫様の
お望みをとくと
拝聴させて
もらおうぜ

あたしは
悪い夢を
見ているん
だわ…

…はい

モロモロ
あああっ!!

プニョ

ズズ

クキョ

ダキョ

ブシユウ





おっ...おっ!!



こんどあたしが
どんなに泣いたらで
はしたない真似を
しな——



マヤはいつも
自分のオチ○チンを
弄りながらオマ○コに
突っ込んでよがり
狂わせてくれる——

男の人の肉棒の事
ばかり考えている
イケない子です



どうかこんな
救い難い牝豚に
お仕置きして
下さい!!

恥知らずな
痴態を曝しても
大丈夫なのよ!!

これはこの世界
だけの夢の中の
出来事なんだから
.....



あたしの
射精するところ
見てェ!!

んあああっ!!



はっはっはっ!!
この牝豚 自分から
チ○コしごき出し
やがったぜ!!

狂ってやがる!!



あっ!!



はい...



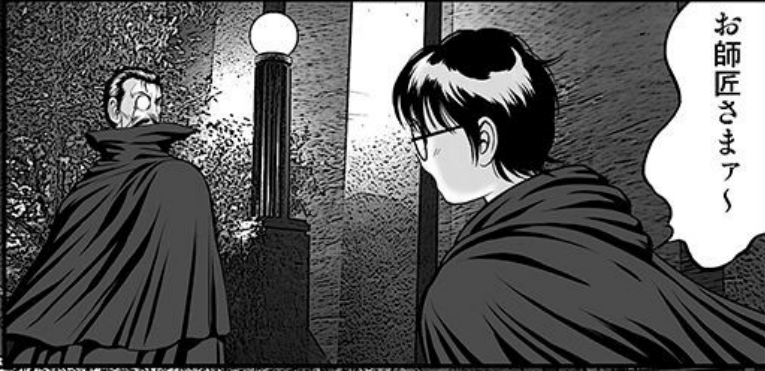
へへ...
いいだろう

淫乱牝豚への
お仕置きだ...
ご奉仕しな



はあ
はあ
はあ

はあ



お師匠さまア



誰が師匠だ
講義の最中に
居眠りするような
無礼な弟子を
持った覚えはない

そんなア



純度99・7%の
オルガナイザー・オーブ
形態形成用魔法石

手に入れるのに
苦労しましたよ



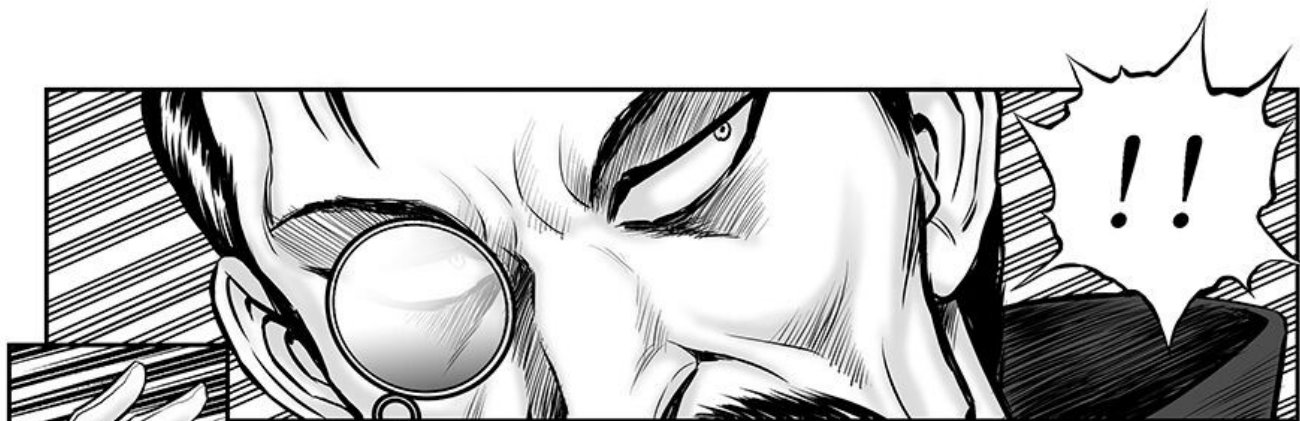
それより
例のモノは手に
入ったのか?

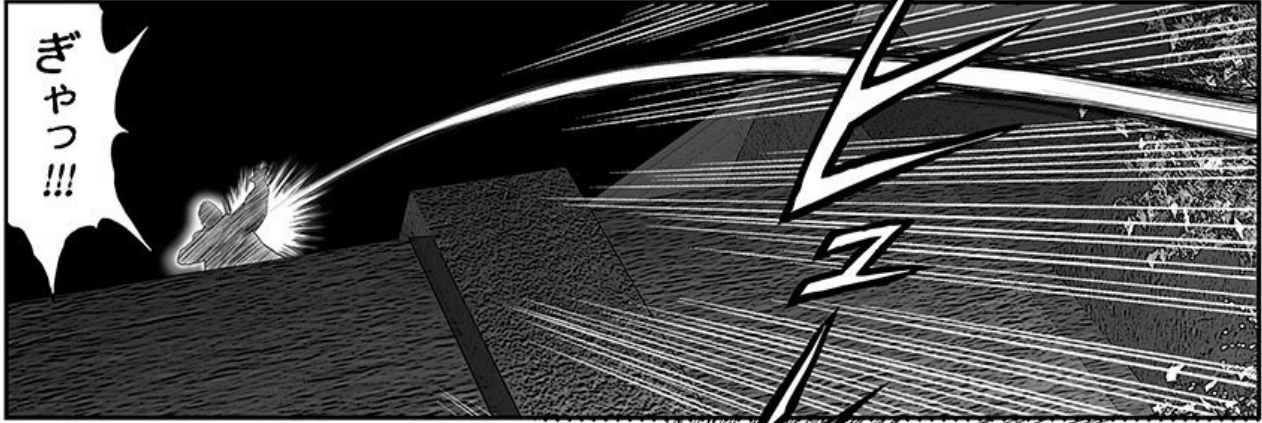
はっ…はい
そりやもう
ばっちり!!



ふむ…
悪くない

で、でしよう!!



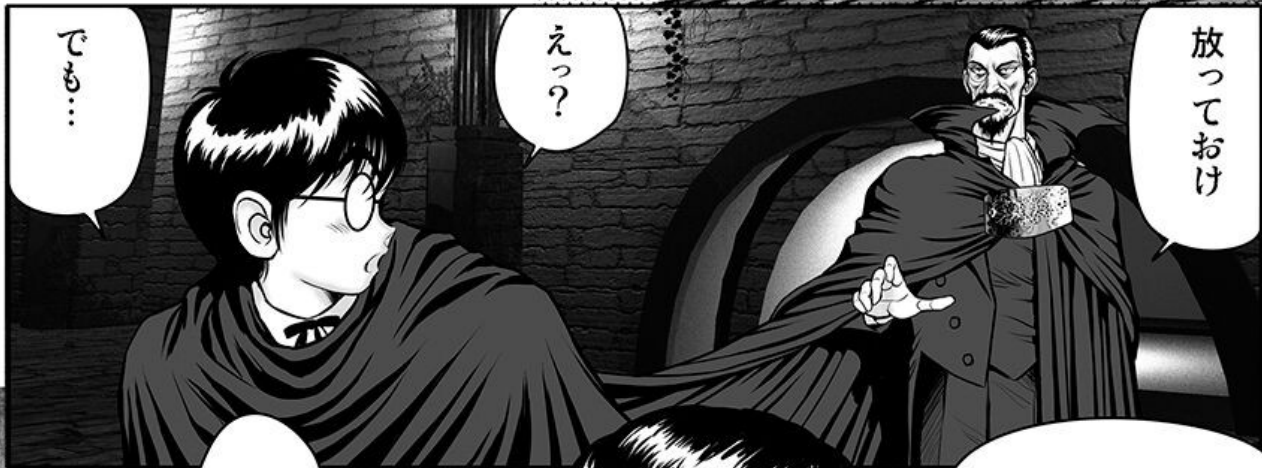


ぎゃつ!!!



待て
曲せ者!!

あっ!!



放っておけ

えっ?

でも...



ヨハン公の
手の者か
それとも
フェルダン卿
か……?

まあ
どうも...



そろそろ
本番といくか

へへっ…



はあ

はあ



む…ん

ブチユ

ズツ

ズツ



夢の中でどんな
はしたない言葉を
言おうと浅ましい
行為をしよう

気にする事は
ないんだわ…

はい…



おい
自分からおねだり
してみろ

あそこを拡げて精一杯
下品で卑猥な言葉を
遣ってお願ひするんだ

これは現実
ではないん
だから!!

ご覧になって
下さい...

マヤの牝豚ま〇こは
もうぐちよぐちよです

づいづい...

づいづい...

づいづい...

男の人の肉棒を
啜えたがって
涎を垂らしている
精液便所です

こんな卑しい
変態奴隷の
汚いま〇こで
よろしかったら

存分にぶち込んで
子宮を精液で満た
してやって下さい

よし
良く言えた
ご褒美を
やろう

あ...ありがとうございます!!

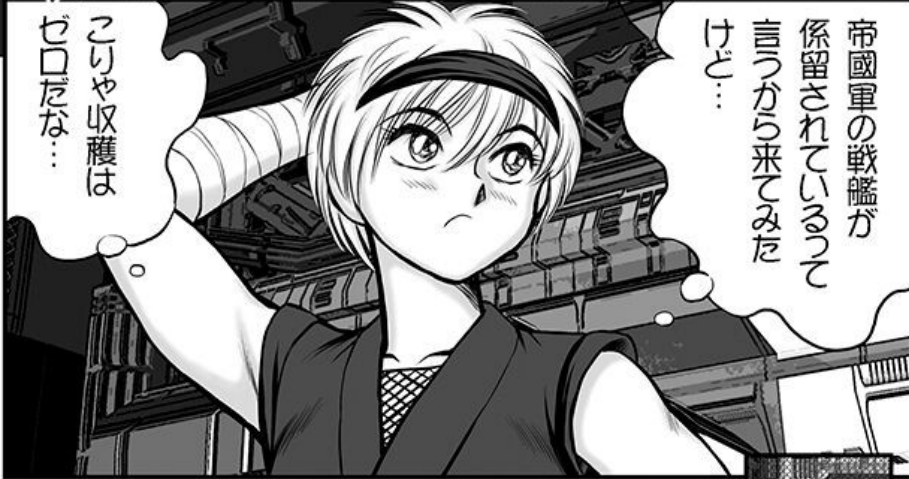
ん...ん...ん...!!



ゴオン



ゴオン



こりゃ収穫は
ゴロンだ...

帝國軍の戦艦が
係留されていると
言っから来てみた
けど...

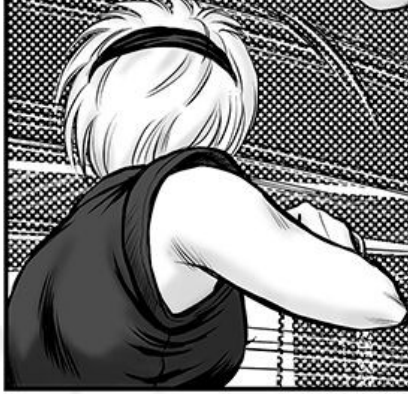
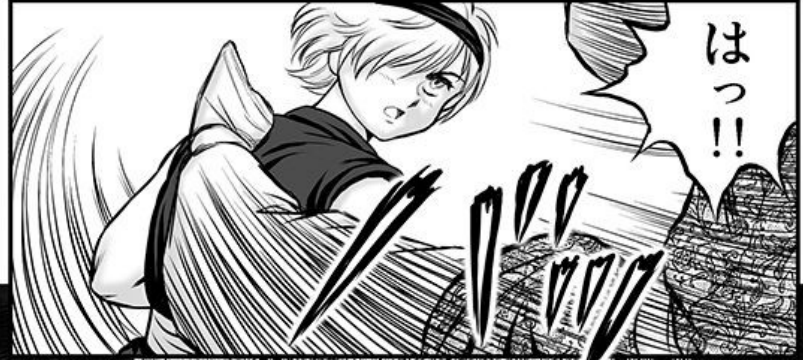


!?



はっ!!

ていっ!!





は……ああッ!!

シエブブ!!

ブチユツ

グチユツ

あっ……ああん!!

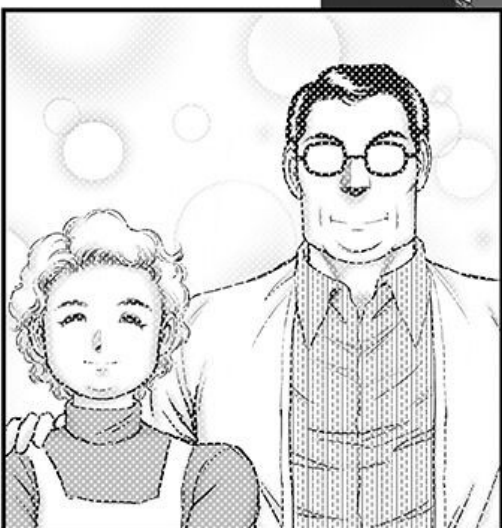


これであなたは
身も心も本当の
奴隷婦になつて
しまつたんだわ……

ああ……
あたしどうしよう
自分から進んで
男の人に肉体を
売ってしまった……



お父さん!!
お母さん!!



チャリ〜チャリラ〜
チカチンチンチカ〜



まや……
まや……

チャリ〜チャリ〜
チカチンチンチカ〜





ごめんなさい!!
お父さんお母さん

ママは素っ裸で
路上を徘徊して
見知らぬ男の人たちに
身体を売る 奴隷娼婦に
なっちゃったの!!



チャラリ〜チャ〜レカ
キャンキャン
チャラリ〜ラ〜♪

どんな仕事で
あろうと
職業に貴賤なし
頑張るんだぞ
まや!!

食事だけは
ちゃんと摂って
身体に気を
つけるのよ!!



ぶるるん
ぶるるん

お父さん
お母さん
見てエ!!

ママはこんな
破廉恥ではした
ない女の子にな
ってしまったの!!



ありあり
まやったり
……



ズンキ〜ズンキ〜
ズンキ〜カ〜キャンキャン♪

うむ…
膣の振りが
いまひとつだ
な
父さんの括約筋
だらだら肛門で
バナナが切れるぞ

いやだわ
何ですか
お父さんったら!!

親にまでこんな
はしたない恥知らずな
姿を見せているん
ですもの……

あたしは本当に
救い難い程淫乱な
変態牝豚になつて
しまったんだわ
……

もう迷わないわ!!
今なら何でもできる!!
何でもやる!!



あっ!!

ブキューウウウ……

人間以下の生き物に
なつて堕ちる所まで
堕ちてやる!!

さあ今度は
俺のモノを
しゃぶりな!
喉の奥までな……

お父さんと
お母さんが
見守っていて
くれればあたし
大丈夫よ……

きつといつか
元の世界に
帰れる日が
来るわ……

なんだ?
こいつさつきから
訳の解らないこと
言ってるぞ

まあ
無理もねえだろう
こんな惨めな生活
していて正気で
いられる訳がねえ



む…ん



その調子よ
まや
一人前の立派な
収録嬢になる
ため日々努力
精進あるのみだ

そのためなら
這いつくばっても
どんなに穢され
辱められても
耐え抜いて
見せるわ!!



お父さんお母さん
あたしいつか
元の世界へ帰れる
日を夢見て
頑張っているの!!

だからあたしの事
見守っていて!!



えっ?

父さん今日は
会社の接待ゴルフに
行かないきゃ
ならないんだ



ごめん
まや…

じゃあな
まや…
行ってくるよ

まやももつ
○校生になつた
んだから
大人の都合も
考えなきゃ
ダメよ



ごめんなさい
まや

お母さんも
近所の寄り台いで
ママさんコーラスの
練習があるの

ホホホ…

ズンチヤズンチヤ
ズンチヤカキヤンチャ♪

あ……

ズンチヤズンチヤ
ズンチヤカキヤンチャ♪

あたしを
見捨て
ないで!!

パパア!!
ママア!!

アッアッアッアッ

さつきから何
訳の判んねえ事
喚いているんだ!!

うるせえぞ
この牝豚!!

ブ
ビュ
ビュ

アッ
アッ
アッ

んあああ!!

こころをたしは
夜の闇まご
素の裸で
路で身体を売
続けました

——いん
自のままで犯され
凌辱された
言っただ方がいい
かもしれません

バオ!



どうした?!

機関部で爆発があった模様――

被害については現在調査中です

く…

必ず捕らえろっ!!

賊を逃がすな!!

警備部からの報告です

艦内に賊が侵入し現在兵が追跡中とのことです!!

ヴイイイイイ



礼なら
あとだ

とにかく奴等を
振り切らないと



手伝ってくれて
ありがとネ



やったア!!

これで帝國軍の
船を足止め
できたアル

ヴイイイイイ

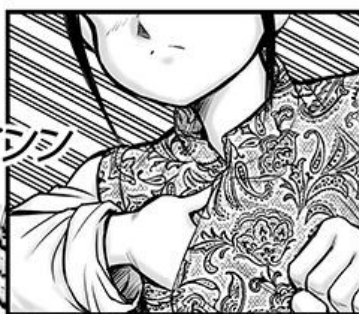


ヴイイイイイ

待てエ!!

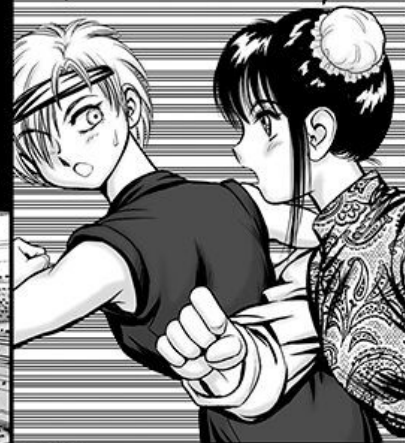


ヴイイイイイ



次の角を
曲がったら
あたしに
任せてネ

OK!



お:おい
どうする
つもりだ?

ヴイイイイイ



ゴォォ...

えっ...

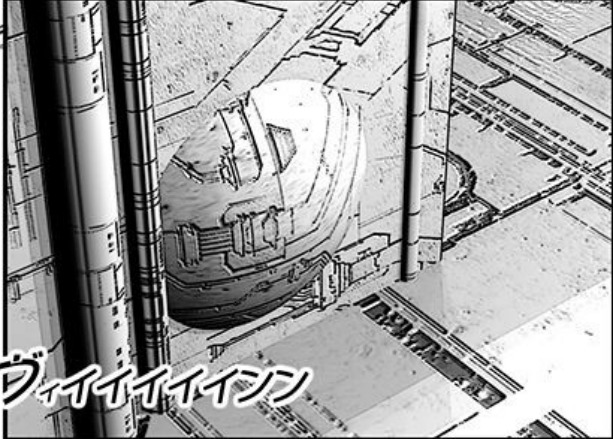


ゴォ!



はっ!!

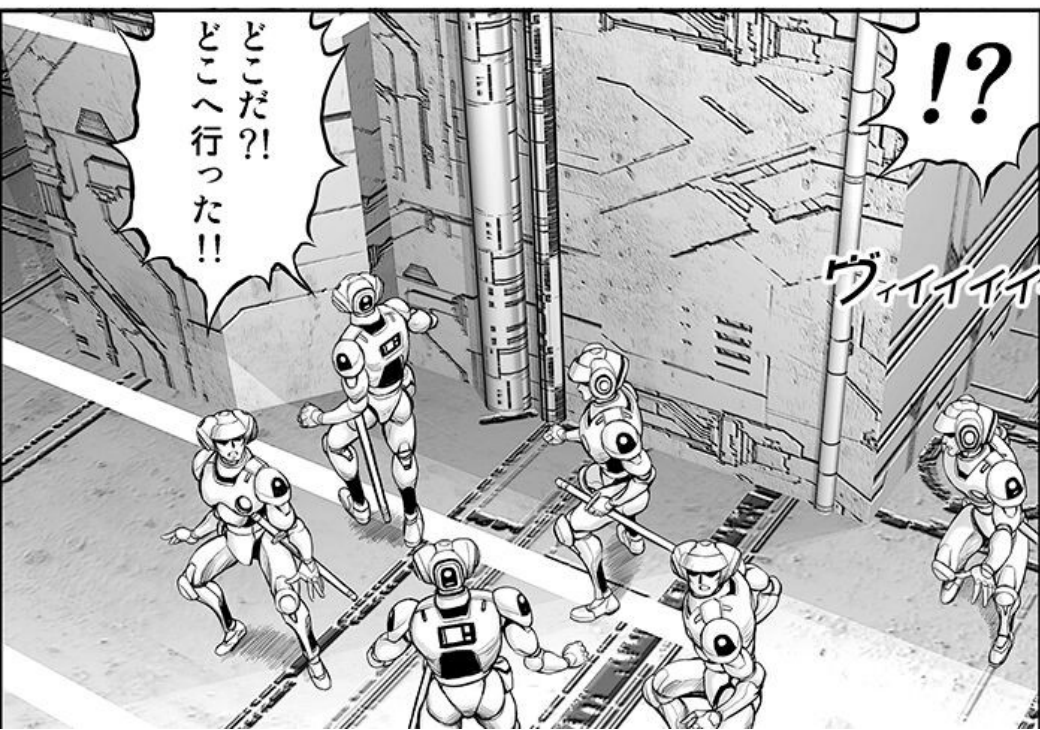
ブイイイイイ



ブイイイイイ



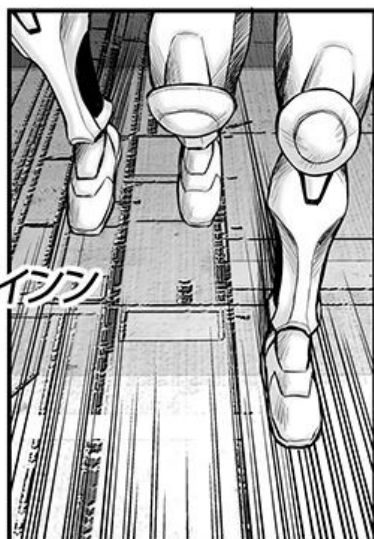
ブイイイイイ

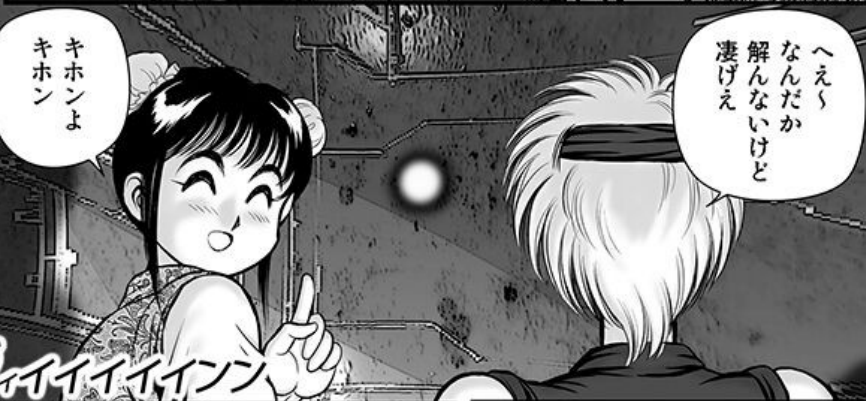
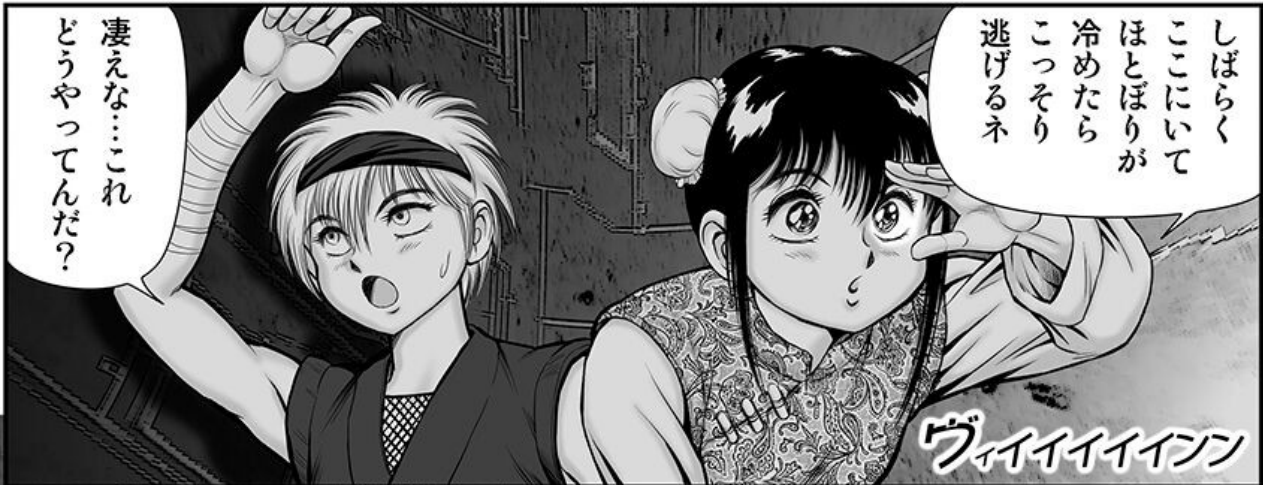
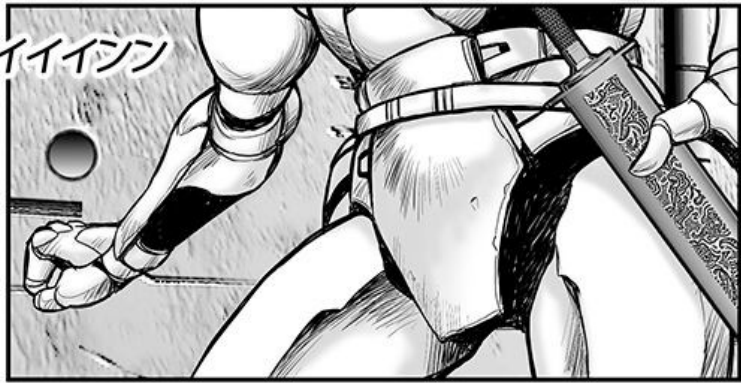
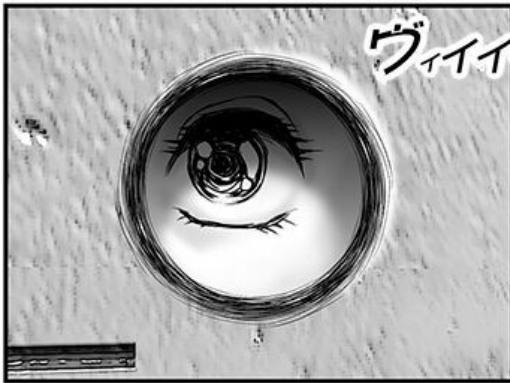


どこだ?!
どこへ行った!!

!?

ブイイイイイ

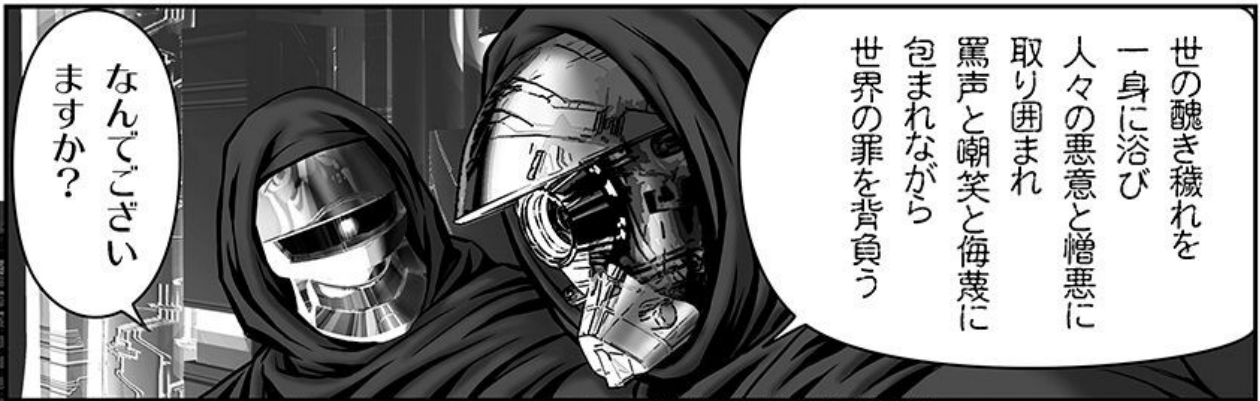






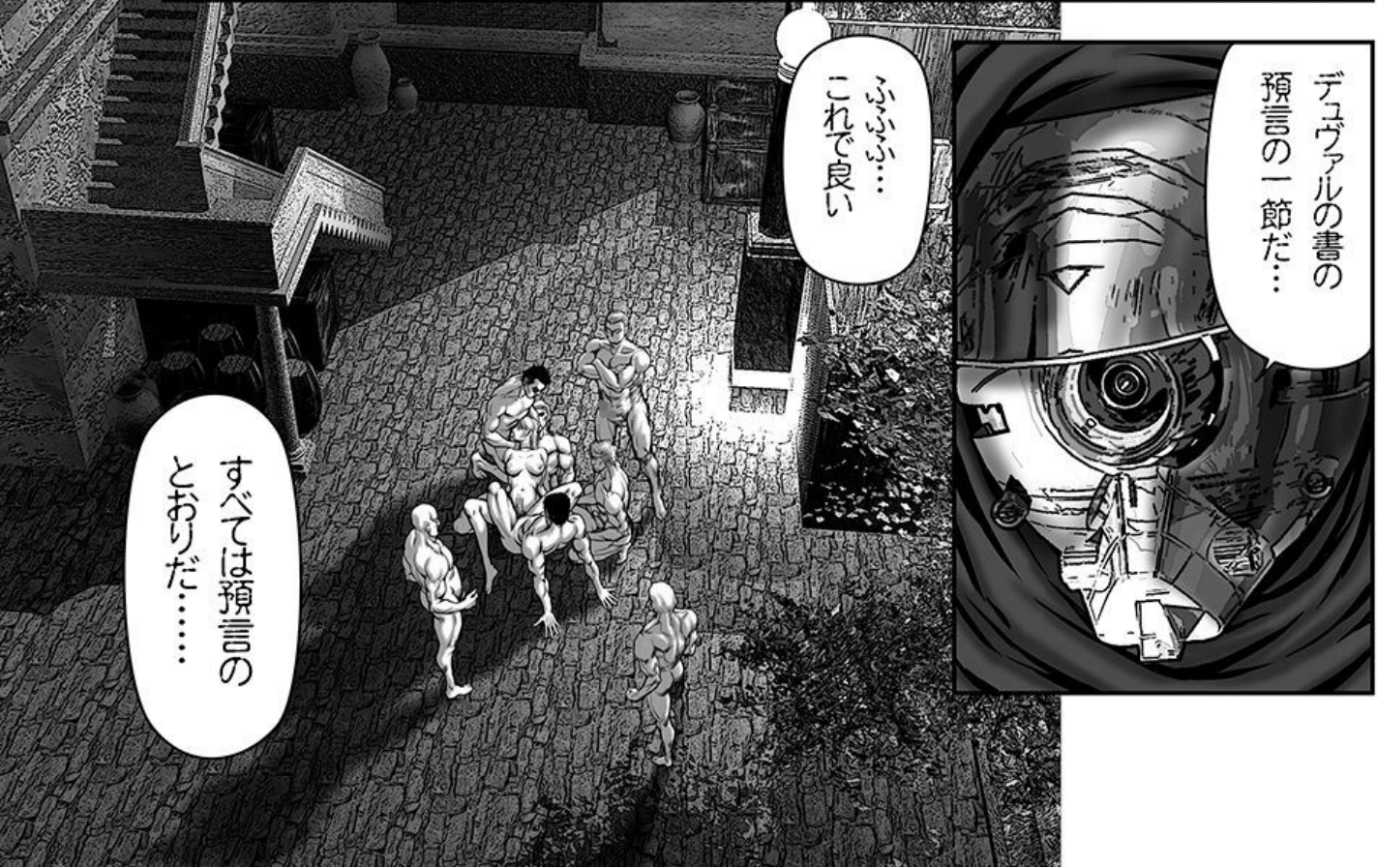
その者 永遠に
生まるる事なき
胎児をその身に
宿し――

穢れなき乙女にして
聖なる娼婦であり
慈愛に満ちた母なる
存在なり



世の醜き穢れを
一身に浴び
人々の悪意と憎悪に
取り囲まれ
罵声と嘲笑と侮蔑に
包まれながら
世界の罪を背負う


なんでござい
ますか？



デユヴァルの書の
預言の一節だ…

…
これで良い

すべては預言の
とおりだ…



やがて
この世界に
生きるすべての
者たちは知る
であろう…

この世界が
神の裁きを待つ
ための“牢獄”で
ある事を…

じゃあな

これからも
肉便器として
しっかり
頑張んな

夜が明ける頃
疲れ切ったあたしは

なんだ？
あれ…

全身精液と汗と
汚物に塗れながら
路上にその裸身を
横たえるしか術が
ありませんでした

奴隷娼婦よ
嫌だわ…

あたしの股間からは
あたしを犯した
人たちの精液が――

汚ねえな
全身汁塗れ
だぜ…

留まる事を
知らず
ドドドドと
流れ出し
ました…

不思議な事に
数人の男たちに
身体を売れば
治まるはずの
淫らな肉体の
昂まりは——

むしりますます
強くなって
行きました…

それが証拠に
あたしの肉棒は
射精して果てた
後も屹立し続け

コ
ニ
ツ

子宮の中に注がれた
穢れた欲望を溢れ
させるかのように
間歇的に精液を
吐き出し続けたの
でした

あとがき

中継都市ディーヴァは小惑星の内部をくり貫いて作られた街であるが、なんでそんな街に昼夜が存在するのかと言うと、魔道力学の技術によって近傍の天体から切り取った空間から恒星の太陽光を（有害な宇宙線はフィルタリングされて）取り入れているという設定になっている。これは本文の登場人物、竜神族の見習い僧侶メイファンが使った僧術とも近しいメソッドを応用したもので、時空間をコントロールする技術による様々な応用によってあの都市は成り立っている。

ちなみにこの都市は機械人自治領で、かつてフェデル＝ヴァーンの六聖霊教会によって弾圧を受けた魔道士たちの亡命先の役割を果たしていた。そういう経緯もあってこの都市には有数の魔道士が集い通商連合や辺境国家の諸侯たちの出資により王立魔道力学研究学院が設立された。

さて暗闘編より登場した目つきの怖いおっさん、グレンデルも魔道力学の権威として学院の客員教授の教鞭を執る傍ら、なにやら怪しい研究をしている謎の人物である。次回以降からマヤとも絡んでSMプレイとは一味違った如何わしい展開が始まる予定なのでお楽しみを。

P.S グレンデルの着用しているモノクル、本来あれは必要な時だけはめて使うものなのだが、キャラを立てるための一種の道具立てとして顔の一部と見做している。貴族っぽいスカした感じを出したかんだよね。

んじゃ、またね！

このどんと



奴隷戦士マヤ暗闘編 次回予告

脳内妄想の両親にまで見捨てられた
マヤにさらなる過酷な試練が襲い掛かる!!
マッド・サイエンティスト
狂気の天才科学者か

はたまた鬼畜な変態おやじか
(どっちにせよロクなもんじゃない)

魔術師グレンデルによる人体実験の
スケープ・ゴートにされるマヤを
待ち受ける想像を絶する運命とは?!

おくづけ

平成18年4月10日 発行

企画/制作: WILD DUCK

著者: このどんと

印刷: 共信印刷株式会社

禁無断転載

SLAVE WARRIOR MAYA
-Chapter of the secret strife- volume3



presented by **WILDDUCK**









